

◆(ダイヤ)の先に



守りたい

♥命(ハート)あり

♠(スピード)落として



長崎県警察

長崎県交通事故多発交差点

2023年は、ワースト交差点5箇所、31件の事故が発生しています。

ワースト5

交通事故の半数以上は、交差点および交差点付近で発生しています！

ワースト1位 大波止交差点

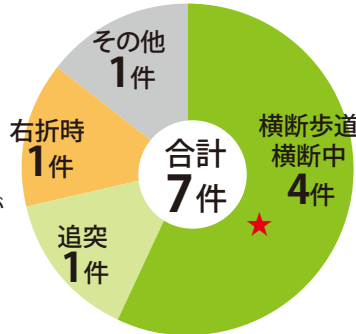
交差点の形状・特徴・通行状況

- 複数の国道と市道が交差する四差路交差点。
- 南北方向に路面電車が通っており、交差点付近に路面電車の停車駅がある。
- 路面電車の停車駅や、路線バスの停留所、大型ショッピング店が交差点付近にあるため歩行者の通行量も多い。

事故の被害状況と主な要因

- 重傷事故1件、軽傷事故6件発生。
- 交差点を右折する際に横断歩道上を横断する歩行者の確認、対向直進車の確認が不十分だったことが主たる要因。

★人対車両(4件)



ワースト2位 馬町交差点

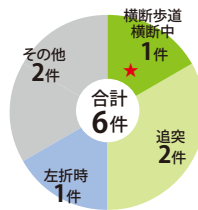
交差点の形状・特徴・通行状況

- 東西に走る国道に北から県道が、南から市道が接続し、さらに県道に東から市道が接続する変則五差路交差点。
- 交差点の南方向から東方向へ路面電車が通っており、交差点付近に停車駅がある。交差点付近に、県内一有名な神社があるため、参拝者や観光客が多い。

事故の被害状況と主な要因

- 重傷事故1件、軽傷事故5件発生。
- 脇見により進路前方の状況をよく見ていなかったこと、交差点を右折する際に横断歩道上を横断する歩行者の確認が不十分だったことが主たる要因。

★人対車両(1件)



ワースト2位 桜馬場交差点

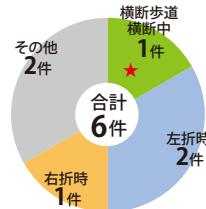
交差点の形状・特徴・通行状況

- 南北に走る国道に、東方向から別の国道が、西方向から県道が、北東方向から市道が接続する変則五差路交差点。
- 国道を東方に進むと高速のICがあり、また、県道を西方に進むと空港があるなど、交通の要所となっており、交通量は多い。

事故の被害状況と主な要因

- 重傷事故1件、軽傷事故5件発生。
- 左折する際の左後方の安全確認、対向直進車の確認不足が主たる要因。

★人対車両(1件)



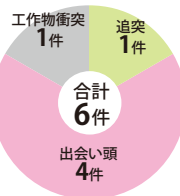
ワースト2位 空港南口交差点

交差点の形状・特徴・通行状況

- 南北に走る国道と、北西方向に伸びる市道が斜めに交差する三差路交差点。
- 大村市内を縦貫するメインの国道のため交通量は多い。

事故の被害状況と主な要因

- 重傷事故1件、軽傷事故が5件発生。
- 左折矢印信号を直進矢印と見誤り交差点に進入したり、交差点での安全確認が不十分だったりしたことが主たる事故の要因。



ワースト2位 岩屋口交差点

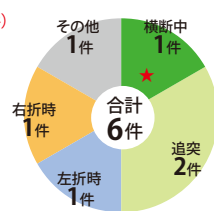
交差点の形状・特徴・通行状況

- 南北に走る国道に3本の市道が複雑に接続する変則五差路交差点。
- 国道に接続する3本の市道のうち2本は一方通行路になっている。
- 長崎市内を縦貫するメインの国道であり、付近に住宅団地が多数あることから、朝夕は通行量が多く、渋滞が発生している。
- 交差点付近にスーパーマーケットがあり、買い物客等の歩行者も多い。

事故の被害状況と主な要因

- 重傷事故1件、軽傷事故5件発生。
- 前方車両に追従する際に、前車の動静を注視していないことが事故の主たる要因。

★人対車両(1件)



長崎県警察・一般社団法人日本損害保険協会長崎損保会

詳細は、検索または右のQRコードから損保協会の「全国交通事故多発交差点マップ」へ

損保協会 交差点



「ワースト」という表現は、「事故件数の多い順」という意味で便宜的に並べるために付与したものです。各事故の状況や損害・被害の程度を加味した順位付けではありません。